

# 府中市地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画策定のための調査 (担い手調査)

## 調査についてのお願い

市民の皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きし、平成27年3月に策定を予定しております「府中市地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画」の基礎資料とするために、調査を実施します。

この調査は、府中市における福祉の担い手（民生委員・児童委員、町内会・自治会、老人クラブ、NPO）800名に、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに、「府中市個人情報保護に関する条例」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成25年10月 府中市

### 記入についてのお願い

1. **封筒のあて名ご本人**について、ご記入をお願いいたします。調査票の設問中の「あなた」とは、封筒のあて名の方を指します。回答はできる限り、あて名ご本人が記入してください。  
なお、あて名ご本人おひとりでの回答がむずかしい場合は、ご家族や周りの方がお手伝いいただくか、あて名ご本人の意見を聞いたうえで代わりに記入してください。
2. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
3. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。  
の場合は回答内容等を記入してください。
4. ○の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
5. 「その他」に○印をつけられた方は、[ ]内に具体的な答えを記入してください。

調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、

**11月11日（月）までに**ご返送ください。

調査についてご質問等がありましたら、次までお問い合わせください。

【問合せ先】

府中市福祉保健部地域福祉推進課

TEL 042-335-4182

# おしらせ

この調査の結果については、平成 26 年 4 月頃に府中市のホームページで公開する他、調査報告書を府中市役所地域福祉推進課窓口等に設置いたします。

ぜひ、ご覧ください。

## 府中市地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画策定までのスケジュール

府中市地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画は、この調査結果等を基礎資料とし、市民、学識経験者、団体等から構成された「府中市福祉のまちづくり推進審議会」で検討を進めながら策定します。

平成 26 年 3 月	この調査も含めた調査報告書を取りまとめます。
平成 26 年 4 月頃	調査報告書を府中市のホームページで公開するとともに、各関係機関に設置します。
平成 26 年秋頃	計画についてパブリックコメントを実施します。 ここでいただいたご意見をもとに計画を再調整します。
平成 27 年 3 月	府中市地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画を策定します。

なお、現計画（地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画）は、前回の皆さまにご回答いただいたアンケートを基礎資料として策定し、府中市役所地域福祉推進課窓口や中央図書館等にてご覧いただけます。

また、以下の府中市のホームページ（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/>）でもご覧いただけます。

### ◆府中市地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画

府中市ホームページトップページ ⇒ 市政を身近に ⇒ 計画 ⇒ 府中市福祉計画  
⇒ 第 2 編 地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画

## はじめに、あなたご自身のことをおたずねします

問1 あなたはどのような地域の活動をしていますか。(主な活動1つに○)

(N=467)

1. 民生委員・児童委員	→問2へ進む	31.5%
2. 町内会・自治会	}	46.9%
3. 老人クラブ		16.5%
4. NPO等の組織		3.2%
無回答		1.9%
	→問6へ進む	

問2から問5は、問1で「1. 民生委員・児童委員」と回答した方におたずねします  
(問1で「2. 町内会・自治会」、「3. 老人クラブ」、4. 「NPO等の組織」と回答した方は問6にお進みください)

問2 あなたの性別は次のうちどれですか。(1つに○)

(n=147)

1. 男性	26.5%	2. 女性	72.8%	無回答	0.7%
-------	-------	-------	-------	-----	------

問3 あなたの年齢は次のうちどれですか。(1つに○)

\*平成25年9月1日現在の年齢でお答えください。

(n=147)

1. 20~29歳	0.0%	4. 50~59歳	17.7%
2. 30~39歳	0.7%	5. 60~69歳	59.2%
3. 40~49歳	4.1%	6. 70歳以上	17.7%
		無回答	0.7%

問4 活動を始めてからどれくらいになりますか。通算の年数でお答えください。

(1つに○)

(n=147)

1. 1年未満	0.7%	5. 10年以上20年未満	28.6%
2. 1年以上3年未満	26.5%	6. 20年以上30年未満	2.0%
3. 3年以上5年未満	5.4%	7. 30年以上	0.0%
4. 5年以上10年未満	35.4%	無回答	1.4%

問5 あなたご自身が、活動をする中で困っていることや課題は次のどれですか。

(いくつでも○)

(n=147)

1. 訪問しても出てきてくれない、嫌がられる	17.7%
2. うまく話を聴くことができない	6.1%
3. どこまで支援を行うかの判断が難しい	55.1%
4. 相談内容をどこにつなぐか判断が難しい	4.1%
5. 相談できる先輩や仲間がない	0.7%
6. 個人情報の保護により行政から活動に必要な情報を得られない	30.6%
7. 要援護者の家族との協力関係を築くことが難しい	17.7%
8. サロン等の住民が集う場に来ない(家から出ない)方へのアプローチが難しい	29.9%
9. 虐待等、予防や早期発見につながる情報が把握しにくい	45.6%
10. 町内会・自治会に加入していない方や転居してきた方の把握が難しい	56.5%
11. 社会福祉に関する知識の習得、情報の整理が追いつかない	19.0%
12. 活動が忙しすぎて自分のための時間がとれない	14.3%
13. 複数の活動を抱えており、調整が大変	25.9%
14. 行政や社会福祉協議会のどこにつないでいけばよいのか、わからないときがある	3.4%
15. 対象が広すぎて把握が難しい	25.2%
16. 他の団体(障害者や子育ての団体、ボランティア団体、NPO団体等)との連携がうまくいかない	8.8%
17. その他〔具体的に: 無回答	〕8.2% 2.0%

問6から問10は、問1で「2. 町内会・自治会」、「3. 老人クラブ」、「4. NPO等の組織」と回答した方におたずねします  
(問1で「1. 民生委員・児童委員」と回答した方は問11にお進みください)

問6 平成25年9月1日時点で、日ごろ活動しているメンバーは何人ですか。(1つに○)

(n=311)

1. 10人未満	32.8%	4. 50~99人	11.6%
2. 10~29人	36.7%	5. 100~299人	3.9%
3. 30~49人	13.2%	6. 300人以上	0.6%
		無回答	1.3%

問7 日ごろ活動しているメンバーの男女の比率はどのくらいですか。おおよその割合をご記入ください。

(n=311)

男性(平均4.73割) 女性(平均5.27割) 無回答2.6%

問8 日ごろ活動しているメンバーの年齢層で多い層は何歳代ですか。(1つに〇)

(n=311)

1. 10代	0.0%	5. 50代	12.9%
2. 20代	0.3%	6. 60代	33.1%
3. 30代	2.3%	7. 70代	38.9%
4. 40代	5.8%	8. 80代以上	3.9%
		無回答	2.9%

問9 あなたの所属する団体は、活動を始めてからどれくらいになりますか。通算の年数でお答えください。(1つに〇)

(n=311)

1. 1年未満	3.2%	5. 10年以上20年未満	12.5%
2. 1年以上3年未満	3.5%	6. 20年以上30年未満	12.9%
3. 3年以上5年未満	2.3%	7. 30年以上	52.7%
4. 5年以上10年未満	7.1%	8. わからない	3.5%
		無回答	2.3%

問10 あなたの所属する団体では、主な活動資金をどのように調達していますか。

(いくつでも〇)

(n=311)

1. 会員の会費、寄付	84.6%	6. 市や外郭団体からの委託費	21.5%
2. 会員や市民等の利用料	9.3%	7. 市等からの補助金・助成金	59.5%
3. バザーや販売活動等	2.9%	8. その他〔具体的に：〕	12.2%
4. 市民からの寄付	1.6%	9. 該当するものはない	3.2%
5. 企業や団体からの寄付	1.6%	無回答	1.0%

問11以降は全員の方におたずねします

日ごろの活動についておたずねします

問11 活動範囲(地域)は次のうちどれにあてはまりますか。(いくつでも〇)

(N=467)

1. 市内の一部地域	83.3%
2. 市内全域	12.0%
3. 市内と周囲の市区町村	7.1%
4. 特に決まっていない	2.1%
5. その他〔具体的に：〕	7.1%
無回答	1.5%

問12 主な活動場所はどこですか。最も中心的な場所を選んでください。(1つに○)  
(N=467)

1. 日ごろ活動しているメンバーの個人宅や町内の個人宅	19.1%	} →問13 へ進む
2. 所属している団体の事務所	5.6%	
3. 地域の公的施設（公民館や地域の集会所）	62.5%	→問12-1へ進む
4. 福祉施設や病院	0.9%	} →問13 へ進む
5. その他〔具体的に：	9.2%	
無回答	2.8%	

問12-1 問12で「3. 地域の公的施設（公民館や地域の集会所）」と答えた方におたずねします。活動場所としている地域の公的施設は次のうちどれですか。(いくつでも○)

(n=292)

1. 文化センター	49.7%
2. 市民会館・グリーンプラザ	19.5%
3. NPOサポートセンター	0.7%
4. 学校開放〔具体的に：	〕2.7%
5. ふれあい会館	12.7%
6. 図書館〔具体的に：	〕1.0%
7. 町内会・自治会の集会所	74.3%
8. その他〔具体的に：	〕11.0%
無回答	0.3%

問13 あなたはどれくらいの頻度で活動していますか。(最も近いもの1つに○)  
(N=467)

1. 毎日	3.4%	6. 月1日	9.2%
2. 週4～6日	16.1%	7. 年6～11日	4.3%
3. 週2～3日	31.0%	8. 年1～5日	3.4%
4. 週1日	12.2%	9. その他〔具体的に：	〕1.7%
5. 月2～3日	16.3%	無回答	2.4%

問14 あなたやあなたの所属する団体は、現在、どのような活動を行っていますか。  
(いくつでも〇)

(N=467)

1. 高齢者を対象とした福祉活動	62.1%
2. 障害者を対象とした福祉活動	26.1%
3. 子ども・青少年を対象とした福祉活動	40.3%
4. さまざまな人々が集まって交流できる居場所づくり	17.1%
5. 趣味活動やスポーツ・レクリエーション活動	28.7%
6. 地域の清掃・美化、自然環境保護・リサイクル	54.6%
7. 消防・防災・防犯・災害支援	49.9%
8. 国際交流・国際協力活動	1.1%
9. 青少年育成・支援	9.2%
10. セルフヘルプ・グループ（自助グループ、相互援助グループ）	1.5%
11. NPO や活動団体への支援（助言・資金提供等）	4.3%
12. 男女共同参画・人権問題	4.3%
13. その他〔具体的に： 無回答	〕 8.6% 1.5%

問15 あなたやあなたの所属する団体が、活動をされている上で困っていることは、次のどれですか。(いくつでも〇)

(N=467)

1. 活動のための人材（メンバー、ボランティア等）が少ない、足りない	44.5%
2. 活動の中心となるリーダーや後継者が育たない	38.5%
3. メンバーが高齢化してきている	63.8%
4. 同じ分野、活動内容の団体・施設・個人とのネットワークづくりの場がない	4.3%
5. 異なる分野、活動内容の団体・施設・個人とのネットワークづくりの場がない	5.8%
6. 多くの人に参加しやすい活動内容となっていない	12.6%
7. 活動・事業の内容を情報発信する機会が乏しい	10.3%
8. 活動資金が不足している	13.1%
9. 活動の拠点となる場所の確保が難しい	7.7%
10. さまざまな地域資源の情報が得にくい	6.2%
11. 活動に必要な情報や専門知識が不足している	13.9%
12. その他〔具体的に： 無回答	〕 6.0% 8.1%

問16 日ごろの活動において、必要な情報をどこから入手していますか。

(いくつでも○)

(N=467)

1. 行政の担当窓口、相談窓口、市の機関等	65.1%
2. 学校等教育機関	30.6%
3. 市のホームページ	12.4%
4. 広報ふちゅうや市のパンフレット	47.5%
5. 町会・自治会の会合	54.6%
6. 社会福祉協議会	47.8%
7. 民生委員・児童委員、ケアマネジャー、保育士等	33.8%
8. 同じ活動をする仲間	39.8%
9. 地域住民	39.2%
10. NPO 等の民間団体	2.4%
11. テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等	17.6%
12. インターネット（市のホームページ以外）	4.9%
13. フェイスブック・ツイッター等のSNS	0.2%
14. その他〔具体的に： 無回答	〕 5.6% 1.7%

問17 あなたは、行政から活動に必要な情報を入手していますか。（1つに○）

(N=467)

1. 十分入手している 8.8%	} →問18 ^進む	3. あまり入手できていない 18.6%	} →問17-1 ^進む
2. 入手している 64.0%		4. ほとんど入手できていない 3.4%	
		無回答	5.1%

問17-1 問17で「3. あまり入手できていない」、「4. ほとんど入手できていない」と答えた方におたずねします。行政からの情報入手についてどのように感じていますか。（いくつでも○）

(n=103)

1. 情報量が少ない	32.0%
2. 個人情報that得にくい	47.6%
3. 情報伝達が遅い	12.6%
4. 情報の内容がわかりにくい	24.3%
5. 行政と情報を共有するしくみがない	47.6%
6. その他〔具体的に： 無回答	〕 10.7% 1.9%
7. 行政からの情報を必要としない	5.8%

## 地域の生活課題と解決策についておたずねします

問18 活動を通して、地域で問題となっていると思うことは、どのようなことですか。  
(いくつでも○)

(N=467)

＜人に関すること＞	＜コミュニティに関すること＞		
1. 日中独居の高齢者、障害者	60.4%	13. 近隣住民同士の交流の減少	60.6%
2. 認知症高齢者の生活支援	28.7%	14. 高齢者や障害者の地域の居場所	15.8%
3. ひきこもり	18.0%	15. 高齢者と子ども等異世代の交流	22.1%
4. 孤立（孤独死）の防止	40.7%	16. 障害者と地域の人々との交流	8.6%
5. 障害者の地域生活支援	14.3%	17. 近隣との摩擦（ゴミ屋敷、騒音等）	12.2%
6. 子育て不安	10.9%	＜まちに関すること＞	
7. 子ども、高齢者への虐待の予防・対応	13.3%	18. 道路の段差や放置自転車等	21.0%
8. 配偶者等からの暴力予防、対応	4.1%	19. 防災	33.2%
9. 買物困難等生活課題	11.6%	20. 防犯・治安	33.8%
10. 生活困窮者、失業・生活再建等	8.8%	＜全般＞	
11. 多問題を抱える世帯	9.0%	21. その他〔具体的に：	〕 8.1%
12. 福祉サービスに結びついていない人	23.3%	無回答	7.9%

問19 問18で回答された地域の問題を解決するために、どのような方策が必要だと思いますか。(いくつでも○)

(N=467)

1. 町内会・自治会への入会を勧めること	42.2%
2. 地域の集まりへの参加を促すこと	53.3%
3. 地域活動を活発にする（防災訓練、清掃活動等）こと	45.4%
4. 住民のボランティア活動を活発化させること	17.1%
5. 地域の見守り活動を活発化させること	41.8%
6. 相談窓口を充実させること	16.3%
7. 民生委員・児童委員、町内会・自治会、老人クラブ、NPO等、地域福祉の担い手となる人々を増やすこと	34.5%
8. 行政、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、町内会・自治会、老人クラブ、NPO等、地域福祉の担い手となる人々が連携をもつこと	52.0%
9. 地域の問題を専門的な福祉サービスにつなげること	21.8%
10. その他〔具体的に：	〕 5.1%
無回答	8.1%

問20 あなたやあなたの所属する団体が活動対象としている人たちや地域において、支援が必要であるにもかかわらず、福祉サービスに結びついていない人たちがいらっしゃいますか。(1つに○)

(N=467)

1. いる 17.6% →問 20-1 へ進む      2. いない 77.9% →問 21 へ進む  
無回答 4.5%

問 20-1 問 20 で「1. いる」と答えた方におたずねします。それはどのような方々ですか。また、それぞれの人たちへの応援・支援の仕方について、日ごろお考えのことをご記入ください。

問21 あなたやあなたの所属する団体が地域活動をするにあたって、地域住民の中で協力者の必要性を感じますか。(1つに○)

(N=467)

- |                 |       |                |
|-----------------|-------|----------------|
| 1. 必要性を感じる      | 43.3% | } → 問 21-1 へ進む |
| 2. どちらかといえば感じる  | 32.1% |                |
| 3. どちらかといえば感じない | 13.5% | } → 問 22 へ進む   |
| 4. 感じない         | 6.4%  |                |
| 無回答             | 4.7%  |                |

問 21-1 問 21 で「1. 必要性を感じる」、「2. どちらかといえば感じる」と答えた方におたずねします。その協力者として適当なのは、どのような方ですか。(いくつでも○)

(n=352)

- |                                |        |
|--------------------------------|--------|
| 1. 対象とする方の近隣住民                 | 66.2%  |
| 2. ご自身の近隣住民                    | 38.9%  |
| 3. 町内会・自治会の役員                  | 59.4%  |
| 4. 社会福祉協議会の職員・福祉協力員            | 26.1%  |
| 5. PTA・子ども会                    | 12.2%  |
| 6. 民生委員・児童委員のOB・OG             | 32.1%  |
| 7. マンション等の管理人                  | 18.5%  |
| 8. 福祉サービスの調整をするコーディネーターの役割をもつ人 | 17.9%  |
| 9. その他〔具体的に：                   | 〕 4.8% |
| 無回答                            | 0.3%   |

## 災害時における地域の支え合いについておたずねします

問22 あなたが、災害に備えて市民や企業等が行政と協働で取組むとよいと思うものはどのようなことですか。(いくつでも○)

(N=467)

1. 地域住民同士の声かけや安否確認	81.2%
2. 住民たちで行う防災組織の活動の充実	47.8%
3. 地域ぐるみの実践的な防災訓練の充実	59.7%
4. 地域独自の防災マニュアルや防災マップの作成	42.2%
5. 地域住民を対象とした防災講習会・学習会の開催	40.5%
6. 小・中学校の防災教育・訓練の充実	32.8%
7. 地域内外の団体等との日ごろからの交流	25.1%
8. 商店や会社による場の提供や備蓄品の提供等	26.6%
9. その他〔具体的に： 無回答	3.2% 2.6%

問23 災害発生直後には公的な援助がすぐには届かない場合が予想されます。災害時において、お互いを支え合うためには、日ごろからどのような取組みが必要だと思いますか。(いくつでも○)

(N=467)

1. ボランティアの育成	22.5%
2. 救援のしくみづくり	51.8%
3. 市民活動団体等の活性化	16.9%
4. 日常的な近所づきあい	82.2%
5. 防災訓練・避難訓練	52.0%
6. 自主防災組織の強化・活性化	41.5%
7. 要援護者の把握	53.7%
8. 地域資源の確認	22.7%
9. 緊急時の連絡網の作成と周知	43.0%
10. その他〔具体的に： 無回答	3.2% 1.7%

## 今後の活動等についておたずねします

問24 あなたやあなたの所属する団体が活動を行う上で、下記のどの団体、グループと交流や協力関係がありますか。(いくつでも○)

(N=467)

1. 町内会・自治会	82.0%	11. 高齢者福祉施設	46.5%
2. 老人クラブ・老人会	52.2%	12. 障害者福祉施設	18.6%
3. 消防団	36.2%	13. 医療施設	10.3%
4. 健全育成団体	7.1%	14. 母子福祉施設	9.2%
5. 社会福祉協議会	52.0%	15. 保育園(所)・幼稚園	12.2%
6. ボランティア団体	5.1%	16. 小・中学校	45.2%
7. NPO法人	4.9%	17. 高校・大学	3.2%
8. 家族会	1.7%	18. 保護者会・PTA	13.9%
9. 商店会や商店街	12.0%	19. その他〔具体的に：〕	4.1%
10. 企業	3.2%	無回答	3.9%

問25 これから力を入れていきたい活動はどのようなことですか。(いくつでも○)

(N=467)

1. 市民からの相談支援、援助	33.6%
2. 同じ分野・活動内容の団体・施設・個人との交流やネットワーク	37.0%
3. 異なる分野・活動内容の団体・施設・個人との交流やネットワーク	16.7%
4. 高齢者、障害者、子ども等のふれあいの拠点づくり	38.8%
5. 地域での高齢者や障害者の安否確認、話相手、見守り等	61.2%
6. 家事等の生活支援や外出支援	8.6%
7. 趣味・娯楽・生きがいづくり活動	32.8%
8. イベント等を通じた普及啓発活動	22.9%
9. 介護技術、手話等専門技術を活かした地域活動	3.6%
10. 地域の新しいニーズを発見する活動	14.1%
11. 課題解決に向けて政策提言する活動	10.1%
12. 就労や就職を支援する活動	3.9%
13. その他〔具体的に：	〕 3.0%
無回答	5.4%

問26 問25で選んだ活動を推進するためには、どのようなことが課題だと考えていますか。(いくつでも○)

(N=467)

1. 活動のための人材(メンバー、ボランティア等)が少ない、足りない	51.0%
2. 活動の中心となるリーダーや後継者が育たない	44.1%
3. メンバーが高齢化してきている	61.2%
4. 同じ分野、活動内容の団体・施設・個人とのネットワークづくりの場がない	12.6%
5. 異なる分野、活動内容の団体・施設・個人とのネットワークづくりの場がない	9.0%
6. 多くの人が参加しやすい活動内容となっていない	24.2%
7. 活動・事業の内容を情報発信する機会が乏しい	12.4%
8. 活動資金が不足している	14.6%
9. 活動の拠点となる場所の確保が難しい	10.7%
10. さまざまな地域資源の情報が得にくい	10.5%
11. 活動に必要な情報や専門知識が不足している	21.0%
12. その他〔具体的に： 無回答	1.9% 7.5%

問27 今後、あなたやあなたの所属する団体が活動を行う上で、下記のどの団体、グループと交流や協力関係を深めたいですか。(いくつでも○)

(N=467)

1. 町内会・自治会	78.4%	11. 高齢者福祉施設	48.4%
2. 老人クラブ・老人会	50.3%	12. 障害者福祉施設	22.3%
3. 消防団	34.3%	13. 医療施設	22.3%
4. 健全育成団体	7.7%	14. 母子福祉施設	11.6%
5. 社会福祉協議会	44.5%	15. 保育園(所)・幼稚園	12.8%
6. ボランティア団体	13.5%	16. 小・中学校	34.3%
7. NPO法人	5.6%	17. 高校・大学	4.9%
8. 家族会	3.0%	18. 保護者会・PTA	15.0%
9. 商店会や商店街	11.6%	19. その他〔具体的に：〕	2.6%
10. 企業	4.9%	無回答	6.0%

問28 地域の課題に取り組むために、地域の人材(担い手)を増やすには、どのようにしたらよいと考えますか。(いくつでも○)

(N=467)

1. 地域で福祉に関する勉強会を実施する等、地域福祉活動の重要性をPRする	39.8%
2. 気軽に集まれる場の設定や催し物、行事を通じて、地域福祉活動への協力を呼びかける	68.5%
3. 学校で福祉に関する教育を一層充実させる	33.4%
4. 地域福祉を推進する協力員の登録制度を創設する	21.6%
5. 地元の企業等と連携を図り、地域福祉活動へ協力を依頼する	17.1%
6. その他〔具体的に： 無回答	4.5% 7.9%

## 市の地域福祉についておたずねします

問29 あなたは次に掲げる相談事業や施設等を知っていますか。また利用したことはありますか。(1)～(16)のそれぞれの項目について、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。

(N=467)

	知っているが利用したことはない	知っているが利用したことがある	知らない	無回答
(1) 市役所の相談窓口	44.5%	50.7%	1.7%	3.0%
(2) 民生委員・児童委員	40.0%	49.7%	3.6%	6.6%
(3) オンブズパーソン制度	1.9%	48.4%	38.3%	11.3%
(4) 地域包括支援センター	50.7%	35.1%	10.1%	4.1%
(5) 権利擁護センターふちゅう	4.9%	49.0%	37.3%	8.8%
(6) 心身障害者福祉センター	12.0%	67.5%	13.9%	6.6%
(7) 発達支援センター「あゆの子」	2.6%	38.5%	49.7%	9.2%
(8) 児童相談所	7.9%	76.2%	9.0%	6.9%
(9) 保健センター	33.4%	57.6%	3.4%	5.6%
(10) 都の保健所	14.3%	66.4%	10.1%	9.2%
(11) 地域生活支援センター「み～な」「あけぼの」「プラザ」	10.7%	49.0%	31.9%	8.4%
(12) 子ども家庭支援センター「たち」「しらとり」	21.8%	39.4%	32.1%	6.6%
(13) スクエア21・女性センター	18.6%	53.1%	21.8%	6.4%
(14) 社会福祉協議会（ふれあい福祉相談室等）	37.5%	50.5%	6.2%	5.8%
(15) 府中ボランティアセンター、 府中NPO・ボランティア活動センター	10.7%	66.8%	15.6%	6.9%
(16) 消費生活相談室	6.4%	71.1%	15.2%	7.3%

問30 あなたやあなたの所属する団体が地域で活動を進める上で、行政に対して要望することや期待することは次のうちどれですか。(3つまで○)

(N=467)

1. 地域福祉組織や団体等の活動の市民へのPR	51.4%
2. 他の地域福祉組織・団体等との交流の機会や場の設置、連携強化	25.9%
3. 行政や他の団体と連携するためのノウハウや連携先に関する情報提供	34.3%
4. 活動資金や活動場所等の支援	27.0%
5. 個々の活動の質を向上させるような研修の充実	24.8%
6. 地域福祉組織・団体等の活動のコーディネート機能	13.9%
7. 地域福祉活動に関する住民の意識啓発	46.3%
8. その他〔具体的に： 無回答	〕1.7% 6.6%

問31 今後、府中市が力を入れるべき地域福祉施策は、次のうちどれだと思いますか。(3つまで○)

(N=467)

1. ひとり暮らし高齢者の見守り体制の整備等高齢者対策の充実	72.4%
2. 障害者が地域で安心して暮らすことのできる施策の充実	21.0%
3. 子どもを安心して産み育てられる子育て支援施策の充実	50.5%
4. 誰もが健康で健やかに暮らせる保健・医療施策の充実	57.6%
5. 複合的な問題を抱える人や家族へのアプローチと支援の充実	13.1%
6. 低所得者世帯の方に対して生活の安定を支援する施策の充実	11.1%
7. NPO、ボランティア団体等への活動支援施策の充実	7.5%
8. 障害者や高齢者等、誰もが安心して快適に過ごせるユニバーサルデザインのまちづくり	34.9%
9. その他〔具体的に： 無回答	〕1.7% 2.8%

問32 最後に、府中市の福祉やまちづくりへのご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

——ご協力ありがとうございました——